

叙任賞勳

○十一月十七日
叙正七位 山口 宗義
叙正七位 山本 豊躬
叙正七位 吉田 弘藏
叙正七位 小林 秀知

時事新報

郵税増加ヲ非トスル最後ノ言葉
現行ノ日本郵便法ニハ其税ノ不廉ナルヲ決シテ少許ナラズ宜ク之ヲ低減シテ文明國相當ノ程度ニ改メ書狀一通一錢端書一枚五厘ノ全國一價法ト爲スベシ今回閣議ノ當局者ガ希望スル如ク現在ノ不廉税ヲ更ニ又廉ナラシメ書狀一通二錢五厘端書一枚一錢五厘ノ一價法ニ改メントスルハ我文明ノ進路ニ適當スルモノニ非ズ又歐米人ノ對シテ外聞モアリ荷モ經世ノ心アラフ人ハ決シテ斯ル所置アル可ラズトノハ我輩已ニ業々前日來ノ紙上ニ論述シ尽シタリ然レニ頃日參事院ノ議席ニ於テハ増税原案ヲ賛成スルノ議員多數ニシテ遂ニ増税ノ議ニ決シタリト聞キ我輩國ヲ思フノ真情遺憾措ク能ハズ又一篇ヲ草シテ之ヲ昨日ノ紙上ニ登録シ以テ増税論者ト訣別スルノ言葉ト爲シタリ我輩ハ早他ニ言葉ナクシテ可ナルモノ然レニ尙ホ之ヲ以テ足レリト爲サズ又更ニ一言セント欲スル所以ニ我輩國ヲ思フノ傍ニ當局者諸君ノ一身上ニ顧ミテ郵便増税ノ甚ク非學ナルヲ知レバナリ我輩ハ當局者其人ニ對シテ飽クマテ深切ヲ尽スル義務アルニアラズ又衆ノザル深切ヲ尽シテ自カカ樂シム程ノ道徳家ニモアラズ故ニ假リヨ日本ヲシテ西洋文明國國ノ如ク國民ノ輿論ヲ以テ國法ヲ議定スル國會院アラシメハ百ノ増税原案ヲ提出シ來ルモ憂レム足ラズ唯一場ノ論議ヲ以テ滅却シテ盡クベキノ何ゾ幾千方百ノ文章ヲ重テ貴重ノ新聞紙面ヲ費シ諄々理ヲ説キテ倦ムコトヲ知ラズ終ニ其一身上ノ利害榮辱ニマテ說話シ及ボスノ深切ヲ須ヒンヤ我輩ガ今此深切ヲ尽スルハ實ニ止ムコト得ザレバナリ

○射的天覽 豫て記し奉りし如く 聖上ハ昨日午前九時三十分赤坂假皇居御出門向ケ岡ノ共同射的會社ノ射的天覽として臨幸在らせられ御陪乘ハ德大寺宮内卿供奉の方々の堤宮内大書記官及大木藤波田沼の三侍從あて同二十分御着筆同場入口ハ文武官四十餘名奉迎し時に海軍の樂隊ハ敬禮の樂を奏せり御先着の方々の東伏見宮伏見宮及び片岡侍從等又當日掛り役員ハ正副社長幹事主事事務總取締審査長及審査の人々百五十名又第一回の撃手の六十名第二回撃手の五十名にて各十射門お分ち毎射門第一回の六名づゝ第二回の五名づゝ意假玉座の左右五分五正の的を凡二百メートルハ距離ニ各立膝伏伏三姿勢にて十五發づゝ交るゝ撃ち是より第一回了り正午十二時二十分頃撃て終り奉りし高麗ハ玉座ハ御御食を召させられ又午後一時十分頃より第二回の射撃を天覽同三時半頃了り何特別ニ高麗の者ヲ撰ム射撃を以て四時二十分頃再び玉座ハ還御審査官ハ点數簿を奉呈し五時過ぎ玉座前ニ賞品座と設け五色ハ幕及爆竹燈十張を掛け點數ニ應じ賞を賜ふ差おと又五時半頃より同社の催えたる煙火を打揚げ川村參議よりハ電氣燈を献納頗る歡喜に協ひ七時頃還幸在らせり又同日朝禮儀信使の一行も陪覽せられまよし

○皇城圖面 聖上ハ皇城御造營の圖面を此程より開始御殿内に掛けさせられ御造營の正副總裁を御召あてて御内造の模範等を御意在らせり今に承る
○初蜜柑獻納 和歌山縣より本年既に成熟せし蜜柑の御初種なりとて總數一百箱を此程宮内省へ獻納させたまへり故國王ハ贈らるゝ圖書並ニ御委任書等の勅書傳諭の方へ起草仰付られし由聞くとよろよ由れば右御委任書ハ御程細載あるものなりと
○瑞舟競爭 前号へも記載せし瑞舟競爭は、聖上御御代昨日仰せ出されるお付奉る二十七日迄御引とせし賞品の海軍省より授與せらるゝ等とて御手掛り特別賞も下賜せらるゝやと聞及ひ
○故山田秀真祭典 同前号に記載せし山田秀真十二月地方會館會館會館より上京の祭典あり

○十一月十七日
叙正七位 山口 宗義
叙正七位 山本 豊躬
叙正七位 吉田 弘藏
叙正七位 小林 秀知
見解之通
郵税増加ヲ非トスル最後ノ言葉
現行ノ日本郵便法ニハ其税ノ不廉ナルヲ決シテ少許ナラズ宜ク之ヲ低減シテ文明國相當ノ程度ニ改メ書狀一通一錢端書一枚五厘ノ全國一價法ト爲スベシ今回閣議ノ當局者ガ希望スル如ク現在ノ不廉税ヲ更ニ又廉ナラシメ書狀一通二錢五厘端書一枚一錢五厘ノ一價法ニ改メントスルハ我文明ノ進路ニ適當スルモノニ非ズ又歐米人ノ對シテ外聞モアリ荷モ經世ノ心アラフ人ハ決シテ斯ル所置アル可ラズトノハ我輩已ニ業々前日來ノ紙上ニ論述シ尽シタリ然レニ頃日參事院ノ議席ニ於テハ増税原案ヲ賛成スルノ議員多數ニシテ遂ニ増税ノ議ニ決シタリト聞キ我輩國ヲ思フノ真情遺憾措ク能ハズ又一篇ヲ草シテ之ヲ昨日ノ紙上ニ登録シ以テ増税論者ト訣別スルノ言葉ト爲シタリ我輩ハ早他ニ言葉ナクシテ可ナルモノ然レニ尙ホ之ヲ以テ足レリト爲サズ又更ニ一言セント欲スル所以ニ我輩國ヲ思フノ傍ニ當局者諸君ノ一身上ニ顧ミテ郵便増税ノ甚ク非學ナルヲ知レバナリ我輩ハ當局者其人ニ對シテ飽クマテ深切ヲ尽スル義務アルニアラズ又衆ノザル深切ヲ尽シテ自カカ樂シム程ノ道徳家ニモアラズ故ニ假リヨ日本ヲシテ西洋文明國國ノ如ク國民ノ輿論ヲ以テ國法ヲ議定スル國會院アラシメハ百ノ増税原案ヲ提出シ來ルモ憂レム足ラズ唯一場ノ論議ヲ以テ滅却シテ盡クベキノ何ゾ幾千方百ノ文章ヲ重テ貴重ノ新聞紙面ヲ費シ諄々理ヲ説キテ倦ムコトヲ知ラズ終ニ其一身上ノ利害榮辱ニマテ說話シ及ボスノ深切ヲ須ヒンヤ我輩ガ今此深切ヲ尽スルハ實ニ止ムコト得ザレバナリ

○皇城圖面 聖上ハ皇城御造營の圖面を此程より開始御殿内に掛けさせられ御造營の正副總裁を御召あてて御内造の模範等を御意在らせり今に承る
○初蜜柑獻納 和歌山縣より本年既に成熟せし蜜柑の御初種なりとて總數一百箱を此程宮内省へ獻納させたまへり故國王ハ贈らるゝ圖書並ニ御委任書等の勅書傳諭の方へ起草仰付られし由聞くとよろよ由れば右御委任書ハ御程細載あるものなりと
○瑞舟競爭 前号へも記載せし瑞舟競爭は、聖上御御代昨日仰せ出されるお付奉る二十七日迄御引とせし賞品の海軍省より授與せらるゝ等とて御手掛り特別賞も下賜せらるゝやと聞及ひ
○故山田秀真祭典 同前号に記載せし山田秀真十二月地方會館會館會館より上京の祭典あり